

2016年7・8月号

発行／日本共産党龍ヶ崎市委員会

伊藤えつ子 TEL: 66-6182

金剛寺 博 TEL: 62-7549

日本共産党の見解を紹介します。

# 龍ヶ崎民報



伊藤えつ子  
市議会議員



金剛寺 博  
市議会議員

2016年  
参院選  
開票結果

## 野党統一候補11選挙区で当選

### 日本共産党、改選3→6議席へ

7月10日投票の参議院選挙は市民と野党が共闘し、安倍自公政権に対決する選挙戦となりました。日本共産党など4野党が野党統一候補を擁立し、自民党と一騎打ちとなった全国32の1人区では青森・岩手・山形・宮城・福島・山梨・新潟・長野・三重・大分・沖縄で11議席獲得となりました。2013年で野党は2議席でしたが、今回それを大きく上回る11議席です。

日本共産党は比例代表5議席を獲得し、東京選挙区で山添拓氏が当選し6議席を得ました。茨城ではじめて結成された茨城県市民連合や市民のみなさんと共同し過去最高の得票を得ました。選挙区の小林きょう子候補も過去最高の113,833票と大きく伸ばしましたが次点となりました。

安倍首相は大争点である「憲法改正」には触れず、もっぱらアベノミクスの自慢話や野党

共闘の攻撃に終始しました。今回の選挙で自公とその補完勢力で、憲法改憲の発議に必要な3分の2を超える議席数を得たこととなります。国民の多くが反対する「憲法改正」を強引に押し進めることは許されません。

今回の選挙で大きく力を発揮した市民・野党のみなさんとの共闘をさらに広げ、憲法を守り、暮らしを守る「新しい政治」にむけ日本共産党は、新たな決意で頑張ります。

引き続きご支援ご協力よろしくお願ひ致します。



ご支援・ご協力  
ありがとうございました。

小林きょう子

龍ヶ崎市では  
比例、選挙区とも  
過去最多の得票

日本共産党の当選者



## 「指定廃棄物保管専用倉庫」年内建設へ

環境省は、6月19日、地元説明会で、約181.5トンの指定廃棄物の保管対策強化として、一時保管している「クリーンプラザ・龍」内にコンクリート構造の専用保管庫を年内に建設する計画を示しました。この設置で保管が長期化しないよう、市には引き続き、国・県に強く働きかけを求めます。



15m×10m×高さ5m  
厚さ30cm以上コンクリートにすることで「放射線を99%遮蔽できる」としています。搬出口・点検口は天井に設置。

\*指定廃棄物とは、福島原発事故による放射線量8000ベクレル/kg以上の廃棄物

## 太陽光発電に関する条例案 9月議会で上程予定

現在、敷地1ha以上の設置は47件です。景観や森林伐採による土砂災害、周辺住民への環境問題等があるため日本共産党は、一定規模以上の設置に対し規制条例を求めています。市は、9月議会で条例案を上程予定です。住民との合意は、説明会で納得いくような十分な協議をさせることを検討するといひます。

### (仮)龍ヶ崎市自然環境等と太陽光発電設備事業との調和に関する条例(案)

- ◆条例範囲 500㎡を超える事業
- ◆抑制地域 牛久沼、蛇沼周辺等抑制地域を設ける
- ◆事業計画 事業着手の60日前に市に届け出
- ◆計画の周知 事業区域や隣接する自治組織等への計画の周知
- ◆事業者の公表 市の指導に従わない場合

## 短 信



●6月5日  
**合同防災訓練(水防訓練)開催**  
小貝川や利根川の氾濫想定で、北文間地区で、防災訓練が行われました。



●6月27日  
**駅前子どもステーション開設**  
J R東口に、保育園送迎、子育て支援施設としてオープン。



●7月10日  
**国民平和一大行進in龍ヶ崎**  
非核平和を願ひ、広島に行進でつなぐ平和一大行進が龍ヶ崎に入りました。



# 2016年6月議会報告

## 伊藤えつ子議員の一般質問



### 5歳児の健診を求める

**問** 現在、幼児の健診は3歳児と小学校入学前であり、発達障害は3歳児健診では見つけにくく、入学前健診で初めて診断されることが多いといわれています。県は早期発見、早期支援に5歳児健診の実施普及を強化します。市の5歳児健診の実施を求めます。

**答** 5歳児健診は有効であると認識している。小児科医、臨床心理士等の専門職が必要なため今後研究する。

### 高い介護保険料の引き下げを求める

**問** 現在の介護保険料の基準額は開始時年間29,200円から、現在年間60,400円になり約2倍です。高齢者の方から、年金は下がるばかりで、暮らしは大変と切実な訴えがあります。市独自の引き下げを求めます。

**答** 介護保険は、保険料と公費の負担が財源であり、市独自の軽減は困難です。

**※** 国は、一般会計からの繰り入れについて法的問題はないといえます。検討すべきです。

### 要支援者が介護保険から市の総合事業へ移行

**問** 要支援者504人(訪問介護101人・通所介護142人：4月末現在)が利用。

**答** 来年度より、要支援者は介護保険から外れ市の総合事業に移るが内容は。

**答** 現行の介護予防の訪問介護・通所介護は、市の総合事業へ移行するが、引き続き現在要支援者が

受けている介護事業所のサービス提供を基本とする。加えて、緩和された基準によるサービスを予定、サービス従事者の専門資格は義務づけられないが、研修を検討。

**問** ホームヘルパーの資格者は利用者の全体を見ながら自立へと向けます。資格がないことが、サービスの低下になりませんか。

**答** 訪問介護は、事前の研修の義務付け、事業所内の研修を検討。掃除や買い物等専門資格がなくても支援できるものを想定する。通所介護は、サービスや人員・設備基準を緩和し、提供時間や送迎など選択できるよう検討、専門資格のない従事者は専任の管理の元で従事を想定する。

**問** 利用者や、市民への通知は。

**答** 総合事業の要綱策定を秋ごろ行い、その後事業所向けの説明と市民に広報やチラシ等で周知、利用者には面接等で説明を行います。

**※** 総合事業に移ることで今までのサービスが受けられないことがないように求めました。

### 市は、「平和安全関連法」の協力要請に応じないよう求める

**問** 3月29日に施行された平和安全関連法は、重要影響事態とされるとき、自治体に協力を求めることができます。市の役割は、市民の命と暮らしを守ることであり、協力要請は受けたいことを求めます。

**答** 慎重かつ総合的に判断しなければならぬと考えています。

## 金剛寺博議員の一般質問



### 熊本地震の教訓を防災計画に生かすことを求める

**問** 熊本に派遣された危機管理監に今回の教訓を伺います。

**答** 地域防災計画改定に、耐震基準の家、家具の固定など自助の重要性を広報、あらゆる災害に柔軟に対応する対策本部の強化を盛り込む。

**問** 避難者想定4,900人を超えた場合の避難所について伺います。

**答** 小中学校の体育館以外の教室、高校、流大、大和ハウス避難所などを追加開設する。

**問** 関連死(エコーミー症候群)を防ぐ対策について伺います。

**答** 災害時トイレ対策は出来ている。プライバシー保護の間仕切りは段ボールメーカーと協議中。衛生管理、医療体制は出来ているが、今回の教訓を詳細検討していく。

**問** 水の備蓄について伺います。

**答** 東日本大震災以後、コミュニティセンター13ヶ所へ井戸の設置、給水タンク2台、給水コンテナ6台、小型ポンプ付き水槽車を整備、また井戸を有する各企業と災害協定を締結して大幅に強化した。

### 学校給食の現状と新給食センターの検討状況

**問** センター方式から自校方式に切り替えた実例があります。今回の建替え計画で自校方式の検討をしたか伺います。

**答** 調理場建設時に議論しており、今回は公共施設再編計画に基づきセンター方式が前提となる。

**問** 学校給食法に基づく、食育指導の拡充を求めます。

**答** 栄養教諭と調理員が小学2年生、中学1年生に食育指導を実施。27年度から中学の1校1学級から全学級に拡充しているが、今後さらに拡充を図っていく。

**問** 食材の調達割合、農家とのタイアップで地産地消の拡大を求めます。

**答** 現在の調達割合は、市内11%、県内36%、国内38%、海外16%。米は市内の特別栽培米100%だが、野菜は市場に出荷されたものを使用しているため、調達できない時期がある。今後も地産地消の拡充を研究していく。

**問** 新給食センターの検討状況について伺います。

**答** 設計と建設を一括するデザインビルト方式を採用、市民活動センターの敷地一部に延べ2,900㎡のセンターを建設計画している。

**問** アレルギー除去食は対応されますか。

**答** 除去食を実施出来る施設を検討中。

### 掲載以外の質問事項

◆改正「自殺対策基本法」の取組について

**※** 各地の取組を紹介し、食育と地産地消を發揮できるのは自校方式が最適と主張しました。

## 消費税10%増税延期で常磐線佐貫駅「駅名変更」も延期

「駅名変更」については、住民投票を求める8,212名の直接請求を議会は不採択として、2017年4月に「駅名変更」が決まりました。

JRは消費税が8%から10%に増税される時期とあわせれば、約3億3千万円の費用で出来るとしていましたが、今回増税時期が延期されたため、費用が大きく上回り、中山市長も延期を表明しました。

## 市民窓口ステーション開設7月1日

ショッピングセンターサプラ(イトーヨーカドー1階)  
●10:30~19:00/土・日も開庁しています。  
●各種証明書の発行・納付・パスポートの受取など。



## 無料法律相談

お気軽にご相談を

■日時 ●8月23日(火)  
●9月27日(火)

■午後1時~4時

■ところ/昭和会館(佐貫)

■連絡先/伊藤えつ子 66-6182  
金剛寺 博 62-7549